

No.

## 平成28年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

所轄税務署長等 税務署長 市区町村長	給与の支払者の名称(氏名) 給与の支払者の 給与の支払者の所在地(住所)	(フリガナ) あなたの氏名 あなたの個人番号 あなたの住所又は居所	印 世帯主の氏名 (郵便番号)	生年月日 あなたの統柄 あなたの統柄	配の偶有者無 有・無	従たる給与についての扶養控除等申告書の提出 提出している場合は、印を付けてください。
--------------------------	--	--	-----------------------	--------------------------	---------------	---

あなたに控除対象配偶者や扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等 A 控除対象配偶者 B 控除対象扶養親族(16歳以上) (平13.1.1以前生)	氏名及び個人番号 あなたの統柄	生年月日 老人控除対象配偶者又は老人扶養親族(昭22.1.1以前生)	特定扶養親族 平6.1.2生～平10.1.1生	住所又は居所	平成28年中の所得の見積額	異動月日及び事由 平成28年中に異動があつた場合に記載してください。(以下同じ。)
					非居住者である親族	生計を一にする事実
1		・・	同居老親・その他等		円	
2		・・	同居老親・その他等			
3		・・	同居老親・その他等			
4		・・	同居老親・その他等			
5		・・	同居老親・その他等			
C 障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生 <small>右の該当する番号及び欄に○を付け、内には該当する扶養親族の人数を記入してください。</small>	1 障害者 区分 一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	該当者 本人 扶養親族 (人)	2 寡婦 3 特別の寡婦 4 寡夫 5 勤労学生	左記の内容 この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の(8)をお読みください。	異動月日及び事由	
D 他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名 あなたの統柄	生年月日 ・・	住所又は居所	控除を受ける他の所得者 氏名 あなたの統柄 住所又は居所	異動月日及び事由	
		・・				

## ○住民税に関する事項

〔住民税に関する事項〕 16歳未満の扶養親族 (平13.1.2以後生)	氏名	個人番号 あなたの統柄	生年月日	住所又は居所	控除対象外国外扶養親族	平成28年中の所得の見積額	異動月日及び事由
	1		平・・				
	2		平・・				
	3		平・・				

◎ 110歳不満の扶養親族(以下は、地力税法第40条第1項第1項及び第2項並びに第3項第1項第2項及び第3項に基づき、地主の又は所有者を柱出しし、印を押して、印ししけいよはうない)と並んで、地主の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。



○この申告書は、あなたの給与について配偶者控除や扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。  
○この申告書は、控除対象配偶者や扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。  
○この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができます。  
○この申告書及び裏面の「申告についてのご注意」等は、平成27年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成しております。  
○この申告書に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。